

「農業遺産に関する世論調査」の概要

内閣府政府広報室

- 1 調査目的 農業遺産に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目 農業遺産について
 - (1) 農業遺産の認知度
 - (2) 農業遺産地域の特産物の購買意欲
 - (3) 農業遺産地域への訪問意欲
 - (4) 農業遺産地域の取組で参加したいもの
 - (5) 農業遺産の広報
 - (6) 農業遺産の認知向上のための効果的取組
 - (7) 農業遺産地域の取組として今後期待すること
- 3 関係省庁 農林水産省
- 4 調査対象 (1) 母集団 全国18歳以上の日本国籍を有する者
(2) 標本数 3,000人
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
- 5 調査時期 令和3年7月8日～8月15日
- 6 調査方法 郵送法（郵送配布、郵送又はオンライン（インターネット回答）回収）
- 7 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
- 8 回収結果 (1) 有効回収数(率) 1,646人 (54.9%)
(うち郵送 1,215人、インターネット 431人)
(2) 調査不能数(率) 1,354人 (45.1%)
－不能内訳－
宛先不明による返送 25 未返送 1,228 白票 3
代理回答・記入不備 74 期間外 2 災害 0
その他 22

9 性・年齢別回収結果

性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率			
			%				%				%			
男	18～19歳	58	20	34.5	男	18～19歳	30	8	26.7	女	18～19歳	28	12	42.9
	20～29歳	318	135	42.5		20～29歳	143	55	38.5		20～29歳	175	80	45.7
	30～39歳	383	199	52.0		30～39歳	199	92	46.2		30～39歳	184	107	58.2
女	40～49歳	484	261	53.9	女	40～49歳	253	125	49.4	女	40～49歳	231	136	58.9
	50～59歳	463	265	57.2		50～59歳	246	129	52.4		50～59歳	217	136	62.7
計	60～69歳	489	326	66.7	計	60～69歳	238	163	68.5	計	60～69歳	251	163	64.9
	70歳以上	805	440	54.7		70歳以上	355	213	60.0		70歳以上	450	227	50.4
計		3,000	1,646	54.9	計		1,464	785	53.6	計		1,536	861	56.1

調査結果の概要

農業遺産について

(1) 農業遺産の認知度

「農業遺産」とは、我が国又は諸外国において、重要で伝統的な農林水産業を営んでいるものとして認定された地域である。「農業遺産」に認定された地域には、昔ながらの方法で作られた特産物や長い間の営みによって培われた農村景観などがある。「農業遺産」について知っていたか聞いたところ、「知っていた」とする者の割合が37.1%（「知っていた」11.7%＋「言葉だけは知っていた」25.4%）、「知らなかった」と答えた者の割合が62.6%となっている。

都市規模別に見ると、「知っていた」とする者の割合は中都市で、「知らなかった」と答えた者の割合は小都市で、それぞれ高くなっている。

性別に見ると、大きな差異は見られない。

年齢別に見ると、「知っていた」とする者の割合は70歳以上で、「知らなかった」と答えた者の割合は40歳代、50歳代で、それぞれ高くなっている。 (図1、表1)

図1 農業遺産の認知度

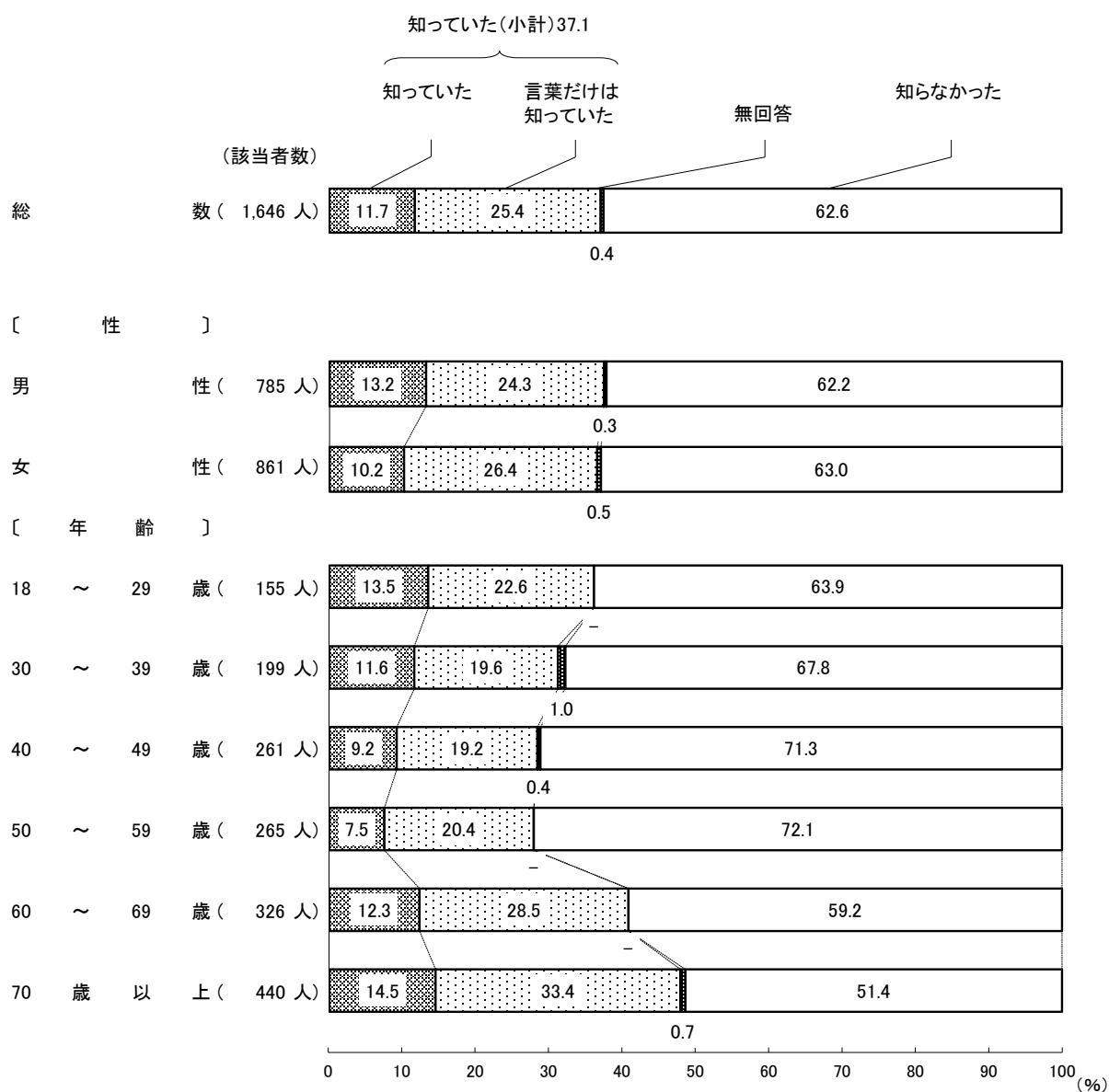


表1 農業遺産の認知度

	該 当 者 数	知 っ て (小 計)	知		知 ら な か っ た	無 回 答
			っ て い た	言 葉 だ け は 知 っ て い た		
	人	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,646	37.1	11.7	25.4	62.6	0.4
大 都 市	467	35.5	10.1	25.5	64.0	0.4
東 京 都 区 部	106	35.8	9.4	26.4	64.2	-
政 令 指 定 都 市	361	35.5	10.2	25.2	64.0	0.6
中 都 市	655	41.7	12.5	29.2	58.2	0.2
小 都 市	377	30.8	12.2	18.6	69.0	0.3
町 村	147	37.4	11.6	25.9	61.2	1.4
〔性〕						
男 性	785	37.6	13.2	24.3	62.2	0.3
女 性	861	36.6	10.2	26.4	63.0	0.5
〔年 齢〕						
18 ～ 29 歳	155	36.1	13.5	22.6	63.9	-
30 ～ 39 歳	199	31.2	11.6	19.6	67.8	1.0
40 ～ 49 歳	261	28.4	9.2	19.2	71.3	0.4
50 ～ 59 歳	265	27.9	7.5	20.4	72.1	-
60 ～ 69 歳	326	40.8	12.3	28.5	59.2	-
70 歳 以 上	440	48.0	14.5	33.4	51.4	0.7

(2) 農業遺産地域の特産物の購買意欲

国内にある「農業遺産」に認定された地域の特産物を買いたいと思うか聞いたところ、「買いたいと思う」とする者の割合が77.5%（「ぜひ買いたいと思う」9.9%+「機会があれば買いたいと思う」67.6%）、「買いたいと思わない」とする者の割合が22.2%（「どのようなものかわからないので買いたいと思わない」16.2%+「興味がないので買いたいと思わない」6.0%）となっている。

都市規模別に見ると、「買いたいと思わない」とする者の割合は小都市で高くなっている。

性別に見ると、「買いたいと思う」とする者の割合は女性で、「買いたいと思わない」とする者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。（図2、表2）

図2 農業遺産地域の特産物の購買意欲

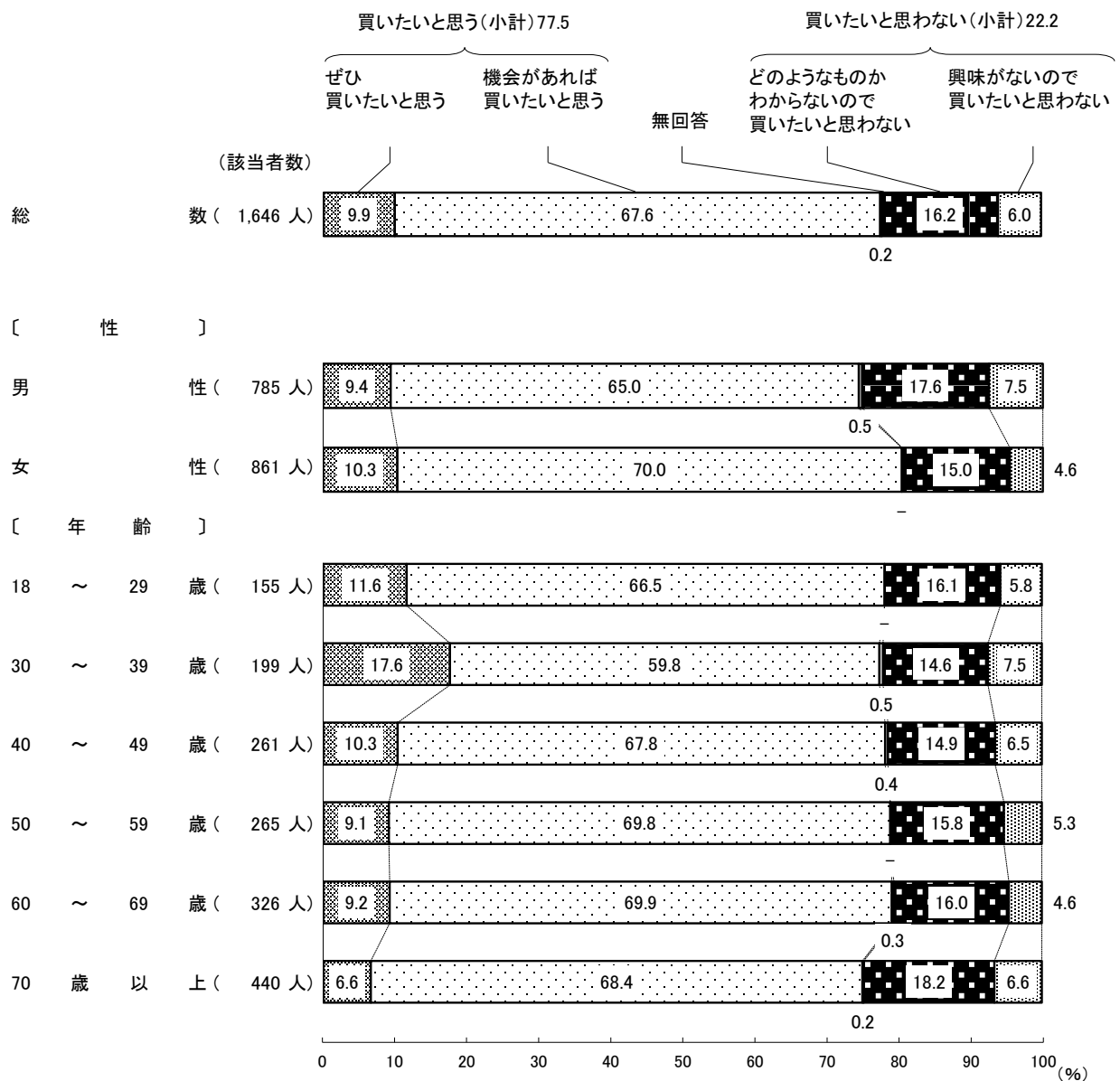


表2 農業遺産地域の特産物の購買意欲

	該 当 者 数	買 い たい (と 小 計) う	ぜ ひ 買 い たい と 思 う	機 会 が あ れ ば 買 い たい と 思 う	買 い たい と 思 わ ない (と 小 計) ない	な い の よ う な も の か わ ら ない の よ う な も の か わ ら ない の よ う な も の か わ ら ない	興 味 が な い の よ う な も の か わ ら ない の よ う な も の か わ ら ない	無 回 答
			%	%	%	%	%	%
総 〔都 市 規 模〕	1,646	77.5	9.9	67.6	22.2	16.2	6.0	0.2
大 都 市	467	78.6	10.7	67.9	21.2	15.6	5.6	0.2
東 京 都 区 部	106	82.1	13.2	68.9	17.9	12.3	5.7	-
政 令 指 定 都 市	361	77.6	10.0	67.6	22.2	16.6	5.5	0.3
中 都 市	655	79.7	9.9	69.8	20.0	14.5	5.5	0.3
小 都 市	377	72.7	8.5	64.2	27.3	20.2	7.2	-
町 村	147	76.9	10.9	66.0	22.4	15.6	6.8	0.7
〔性〕								
男 性	785	74.4	9.4	65.0	25.1	17.6	7.5	0.5
女 性	861	80.4	10.3	70.0	19.6	15.0	4.6	-
〔年 齢〕								
18 ～ 29 歳	155	78.1	11.6	66.5	21.9	16.1	5.8	-
30 ～ 39 歳	199	77.4	17.6	59.8	22.1	14.6	7.5	0.5
40 ～ 49 歳	261	78.2	10.3	67.8	21.5	14.9	6.5	0.4
50 ～ 59 歳	265	78.9	9.1	69.8	21.1	15.8	5.3	-
60 ～ 69 歳	326	79.1	9.2	69.9	20.6	16.0	4.6	0.3
70 歳 以 上	440	75.0	6.6	68.4	24.8	18.2	6.6	0.2

(3) 農業遺産地域への訪問意欲

国内にある「農業遺産」に認定された地域に行ってみたいと思うか聞いたところ、「行ってみたいと思う」とする者の割合が75.1%（「ぜひ行ってみたいと思う」9.0%+「機会があれば行ってみたいと思う」66.1%）、「行ってみたいと思わない」とする者の割合が24.8%（「どのような地域かわからないので行ってみたいと思わない」16.6%+「興味がないので行ってみたいと思わない」8.1%）となっている。

都市規模別に見ると、「行ってみたいと思わない」とする者の割合は小都市で高くなっている。（図3、表3）

図3 農業遺産地域への訪問意欲

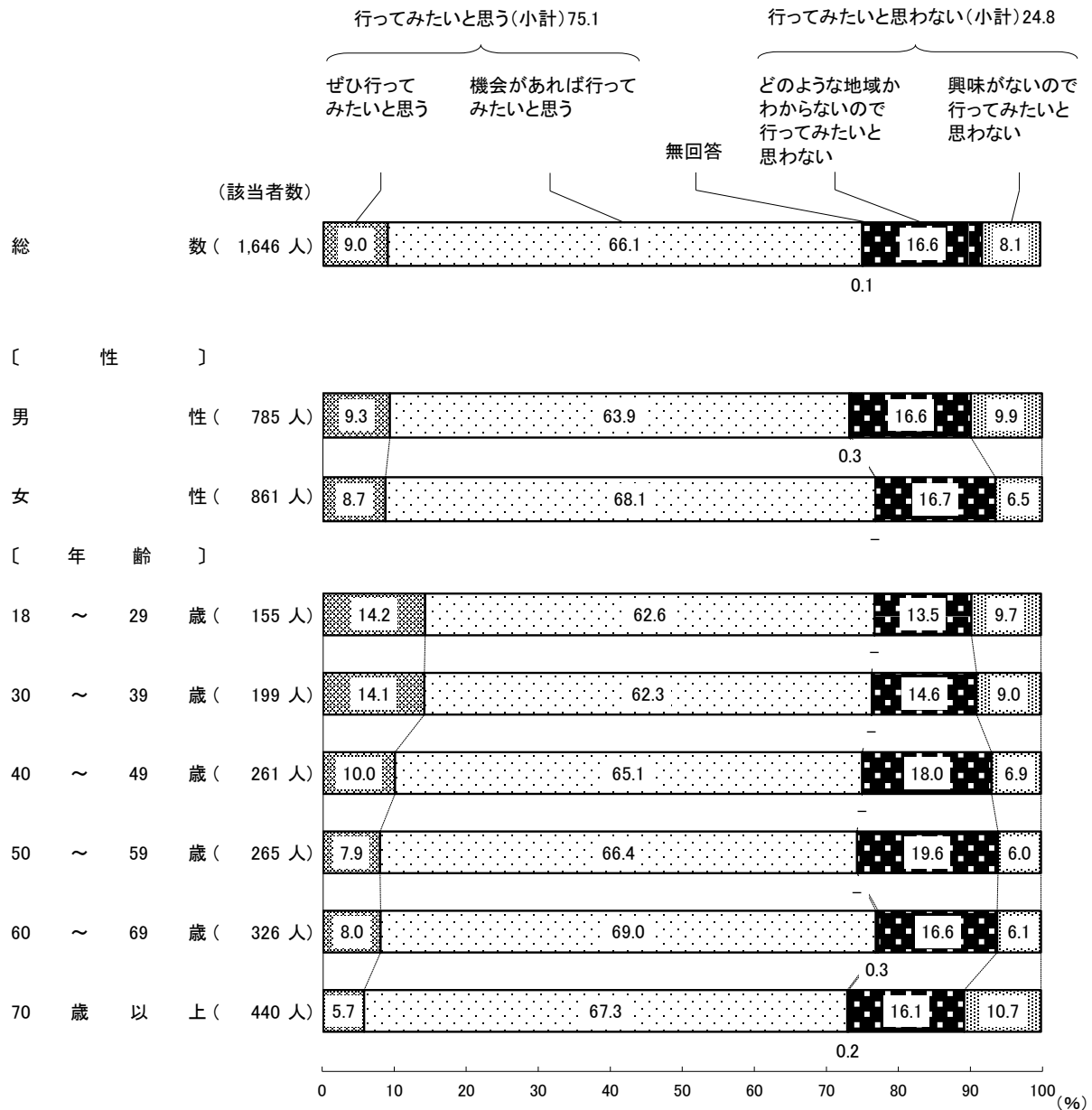


表3 農業遺産地域への訪問意欲

	該 当 者 数	行 っ て み た い (小 計 思 う)	機 会 が あ れ ば 行 っ て み た い と 思 う		行 っ て み た い と 思 わ な い (小 計)	ど の よ う な 地 域 か わ か ら な い の で 行 っ て み た い と 思 わ な い	興 味 が な い の で 行 っ て み た い と 思 わ な い	無 回 答
			%	%				
総 〔都市規模〕	1,646	75.1	9.0	66.1	24.8	16.6	8.1	0.1
大 都 市	467	77.9	10.9	67.0	22.1	14.6	7.5	-
東 京 都 区 部	106	78.3	16.0	62.3	21.7	15.1	6.6	-
政 令 指 定 都 市	361	77.8	9.4	68.4	22.2	14.4	7.8	-
中 都 市	655	76.3	8.5	67.8	23.5	16.9	6.6	0.2
小 都 市	377	68.7	7.4	61.3	31.3	19.9	11.4	-
町 村	147	76.9	8.8	68.0	22.4	13.6	8.8	0.7
〔性〕								
男 性	785	73.2	9.3	63.9	26.5	16.6	9.9	0.3
女 性	861	76.8	8.7	68.1	23.2	16.7	6.5	-
〔年齢〕								
18 ～ 29 歳	155	76.8	14.2	62.6	23.2	13.5	9.7	-
30 ～ 39 歳	199	76.4	14.1	62.3	23.6	14.6	9.0	-
40 ～ 49 歳	261	75.1	10.0	65.1	24.9	18.0	6.9	-
50 ～ 59 歳	265	74.3	7.9	66.4	25.7	19.6	6.0	-
60 ～ 69 歳	326	77.0	8.0	69.0	22.7	16.6	6.1	0.3
70 歳 以 上	440	73.0	5.7	67.3	26.8	16.1	10.7	0.2

(4) 農業遺産地域の取組で参加したいもの

国内にある「農業遺産」に認定された地域が行う取組として、どのようなものに参加したいと思うか聞いたところ、「地域の特産物の物産展などでの販売」を挙げた者の割合が57.5%と最も高く、以下、「地域の特産物を活かした料理のレストランでの提供」(46.5%)などの順となっている。なお、「参加してみたいと思わない」と答えた者の割合が15.1%となっている。(複数回答、上位2項目)

都市規模別に見ると、「地域の特産物の物産展などでの販売」を挙げた者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「地域の特産物の物産展などでの販売」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「地域の特産物を活かした料理のレストランでの提供」を挙げた者の割合は18～29歳から50歳代で高くなっている。(図4、表4)

図4 農業遺産地域の取組で参加したいもの

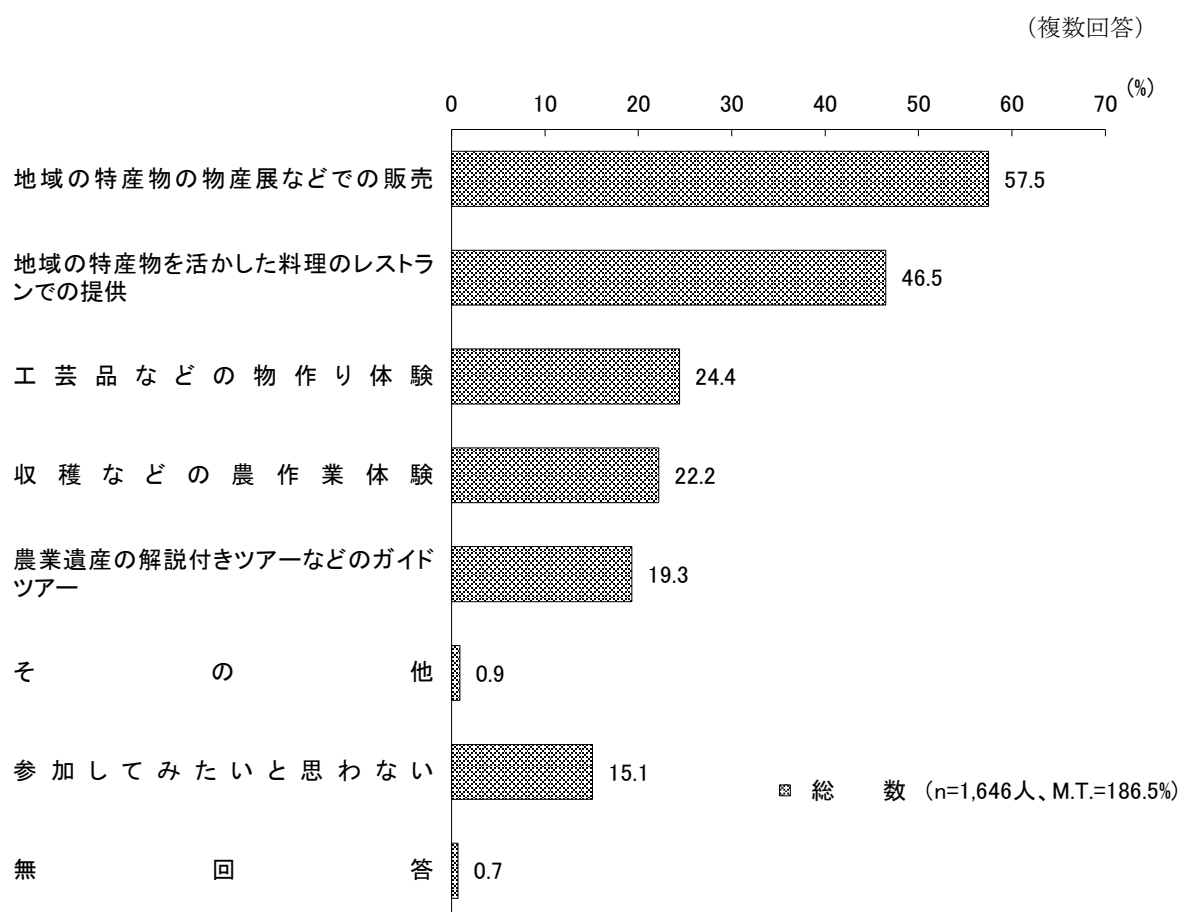


表4 農業遺産地域の取組で参加したいもの

(複数回答)

	該 当 者 数	地 域 の 特 産 物 の 物 産 展 な ど で の 販 売	地 域 の 特 産 物 を 活 か し た 料 理 の レ ス ト ラ ン で の 提 供	工 芸 品 な ど の 物 作 り 体 験	収 穫 な ど の 農 作 業 体 験	農 業 遺 産 の 解 説 付 き ツ ア ー な ど の ガ イ ド ツ ア ー	そ の 他	参 加 し て み た い と 思 わ な い	無 回 答	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,646	57.5	46.5	24.4	22.2	19.3	0.9	15.1	0.7	186.5
大 都 市	467	63.0	49.5	25.9	25.3	21.8	0.6	12.4	0.9	199.4
東 京 都 区 部	106	66.0	54.7	24.5	28.3	26.4	-	13.2	0.9	214.2
政 令 指 定 都 市	361	62.0	47.9	26.3	24.4	20.5	0.8	12.2	0.8	195.0
中 都 市	655	56.8	48.2	25.3	22.6	17.6	1.1	15.3	0.5	187.3
小 都 市	377	50.7	43.0	21.0	18.0	17.5	0.8	18.6	0.8	170.3
町 村	147	61.2	38.8	23.8	21.1	23.1	0.7	14.3	0.7	183.7
〔性〕										
男 性	785	54.3	45.9	19.7	20.3	19.2	0.9	19.2	0.4	179.9
女 性	861	60.5	47.2	28.6	23.9	19.3	0.8	11.4	0.9	192.6
〔年齢〕										
18 ～ 29 歳	155	53.5	57.4	35.5	26.5	14.8	0.6	12.3	-	200.6
30 ～ 39 歳	199	57.3	53.8	38.2	37.2	18.6	1.5	10.6	0.5	217.6
40 ～ 49 歳	261	59.8	59.4	34.9	32.6	19.5	0.8	10.3	0.4	217.6
50 ～ 59 歳	265	62.3	52.1	24.2	24.2	14.3	0.4	15.1	0.4	192.8
60 ～ 69 歳	326	58.6	42.0	18.4	15.6	21.2	0.9	16.0	0.6	173.3
70 歳 以 上	440	54.1	31.8	12.5	11.4	22.5	0.9	20.5	1.4	155.0

(5) 農業遺産の広報

政府や「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などは、ホームページやイベントなどを通じて、国内にある「農業遺産」について広報を行っている。国内にある「農業遺産」の広報が十分だと思うか聞いたところ、「十分だと思う」とする者の割合が16.2%（「十分だと思う」3.5%+「どちらかといえば十分だと思う」12.7%）、「十分だと思わない」とする者の割合が81.3%（「どちらかといえば十分だと思わない」42.3%+「十分だと思わない」38.9%）となっている。

年齢別に見ると、「十分だと思う」とする者の割合は18～29歳で、「十分だと思わない」とする者の割合は50歳代で、それぞれ高くなっている。（図5、表5）

図5 農業遺産の広報

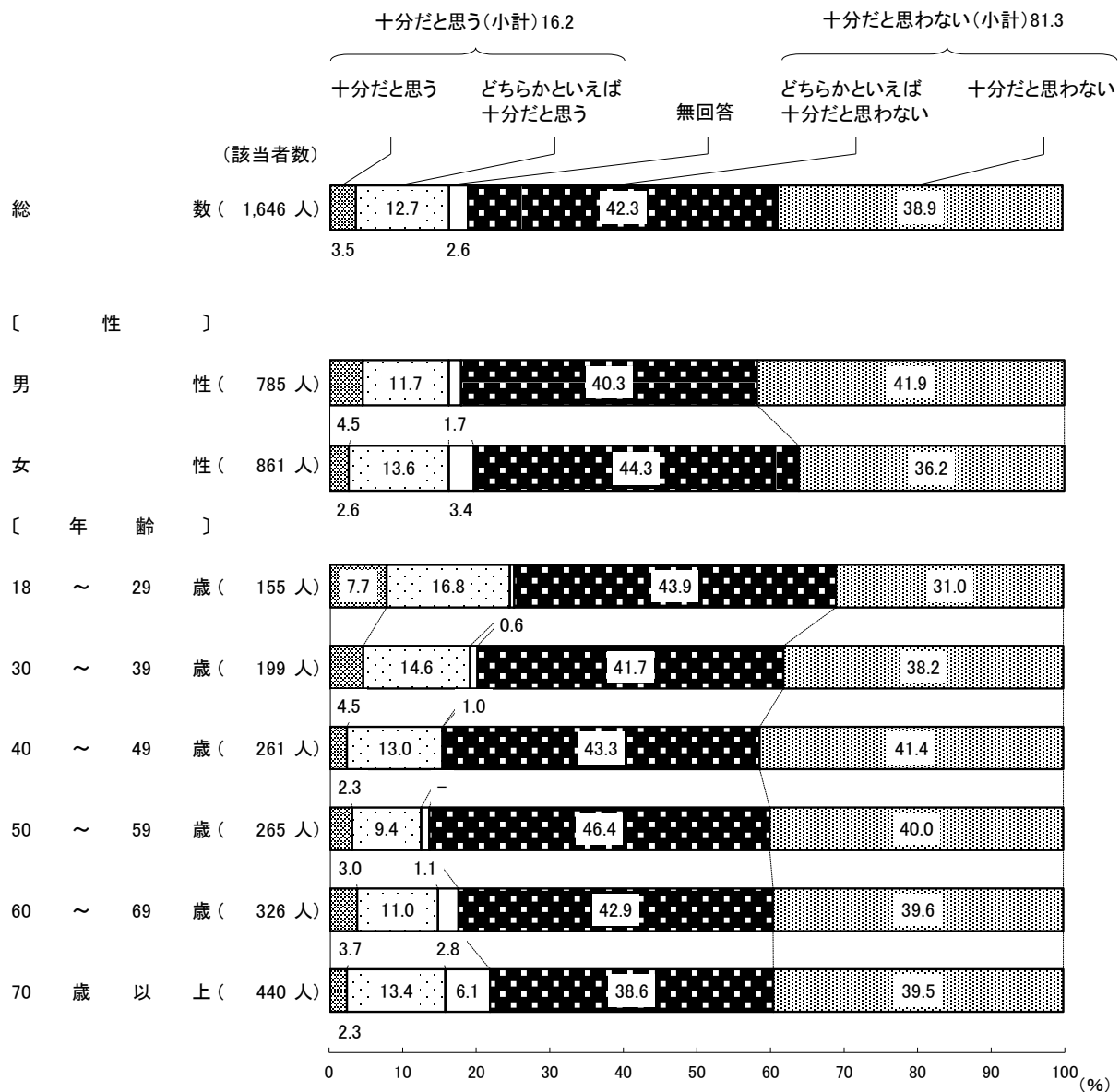


表5 農業遺産の広報

	該 当 者 数	十分だ （と 小 計）			十分だと思わ ない （小 計）			無 回 答
		十分 だ と 思 う	ど ち ら か と い え ば 十 分 だ と 思 う	ど ち ら か と い え ば 十 分 だ と 思 わ ない	十分 だ と 思 わ ない	ど ち ら か と い え ば 十 分 だ と 思 わ ない	十分 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕 大 都 市 東 京 都 区 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 村 〔性〕 男 性 女 性 〔年 齢〕 18 ～ 29 歳 30 ～ 39 歳 40 ～ 49 歳 50 ～ 59 歳 60 ～ 69 歳 70 歳 以 上	1,646 467 106 361 655 377 147 785 861 155 199 261 265 326 440	16.2 12.8 17.0 11.6 16.3 20.7 14.3 16.2 16.1 24.5 19.1 15.3 12.5 14.7 15.7	3.5 2.1 4.7 1.4 2.6 6.4 4.1 4.5 2.6 7.7 4.5 2.3 3.0 3.7 2.3	12.7 10.7 12.3 10.2 13.7 14.3 10.2 11.7 13.6 16.8 14.6 13.0 9.4 11.0 13.4	81.3 84.4 78.3 86.1 81.2 75.9 85.7 82.2 80.5 74.8 79.9 84.7 86.4 82.5 78.2	42.3 38.5 27.4 41.8 43.4 40.1 55.8 40.3 44.3 43.9 41.7 43.3 46.4 42.9 38.6	38.9 45.8 50.9 44.3 37.9 35.8 29.9 41.9 36.2 31.0 38.2 41.4 40.0 39.6 39.5	2.6 2.8 4.7 2.2 2.4 3.4 - 1.7 3.4 0.6 1.0 - 1.1 2.8 6.1

(6) 農業遺産の認知向上のための効果的取組

国内にある「農業遺産」について、より多くの人に知ってもらうためには、どのような取組が効果的だと思うか聞いたところ、「テレビ、ラジオによる広報」を挙げた者の割合が74.5%と最も高く、以下、「新聞、雑誌による広報」(47.8%)、「学校などでの教育」(40.0%)、「ポスター、チラシ、パンフレットなど」(29.9%)、「「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などのホームページ、SNS(Twitter、Facebookなど)での広報」(28.1%)などの順となっている。(複数回答、上位5項目)

都市規模別に見ると、「テレビ、ラジオによる広報」を挙げた者の割合は町村で、「「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などのホームページ、SNS(Twitter、Facebookなど)での広報」を挙げた者の割合は大都市で、それぞれ高くなっている。

性別に見ると、「テレビ、ラジオによる広報」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「新聞、雑誌による広報」を挙げた者の割合は70歳以上で、「学校などでの教育」を挙げた者の割合は30歳代、40歳代で、「「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などのホームページ、SNS(Twitter、Facebookなど)での広報」を挙げた者の割合は18~29歳、30歳代で、それぞれ高くなっている。(図6、表6)

図6 農業遺産の認知向上のための効果的取組

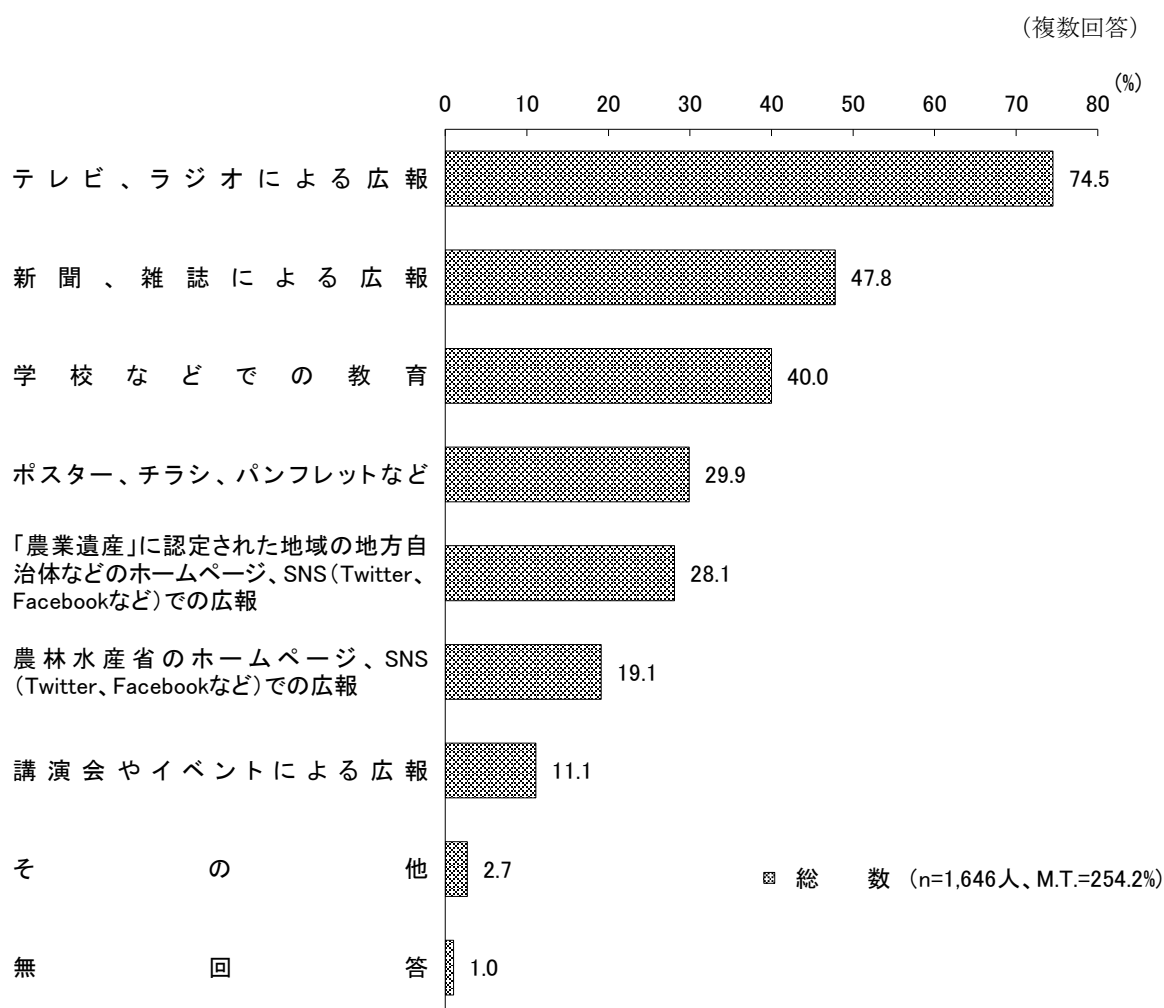


表6 農業遺産の認知向上のための効果的取組

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ 、 ラ ジ オ に よ る 広 報	新 聞 、 雑 誌 に よ る 広 報	学 校 な ど で の 教 育	ポ ス タ ー 、 チ ラ シ 、 パ ン フ レ ッ ト な ど	F a c e b o o k な ど で の 広 報 （「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などのホームページ、SNS（Twitter、Facebookなど）での広報）	（農 林 水 産 省 の ホ ー ム ペ ー ジ 、 F a c e b o o k な ど） で の 広 報 （SNS）	講 演 会 や イ ベ ン ト に よ る 広 報	そ の 他	無 回 答	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,646	74.5	47.8	40.0	29.9	28.1	19.1	11.1	2.7	1.0	254.2
大 都 市	467	74.1	48.2	39.4	30.6	31.9	23.1	10.9	3.6	1.3	263.2
東 京 都 区	106	65.1	48.1	44.3	24.5	29.2	27.4	14.2	5.7	3.8	262.3
政 令 指 定 都 市	361	76.7	48.2	38.0	32.4	32.7	21.9	10.0	3.0	0.6	263.4
中 都 市	655	74.5	44.3	41.1	29.9	27.5	18.6	10.8	2.1	0.6	249.5
小 都 市	377	71.9	51.2	37.7	28.6	25.7	15.9	10.1	2.9	1.6	245.6
町 〔性〕	147	82.3	53.1	43.5	30.6	25.2	17.0	15.0	2.0	-	268.7
男 性	785	71.5	47.6	37.8	30.7	27.6	18.6	11.5	3.9	0.8	250.1
女 性	861	77.2	47.9	42.0	29.2	28.6	19.6	10.7	1.6	1.2	258.0
〔年齢〕											
18 ～ 29 歳	155	72.9	30.3	41.3	32.9	41.3	37.4	8.4	4.5	-	269.0
30 ～ 39 歳	199	75.9	35.7	48.2	31.7	36.2	32.7	10.6	4.0	0.5	275.4
40 ～ 49 歳	261	78.2	42.9	48.3	28.7	32.2	23.0	9.6	3.4	-	266.3
50 ～ 59 歳	265	74.0	49.8	42.6	31.7	28.3	17.4	11.7	1.9	0.4	257.7
60 ～ 69 歳	326	76.1	52.1	35.3	29.4	26.4	13.2	12.9	2.8	0.6	248.8
70 歳 以 上	440	71.4	57.7	33.0	28.0	18.6	9.8	11.4	1.6	2.7	234.1

(7) 農業遺産地域の取組として今後期待すること

国内にある「農業遺産」に認定された地域が行う取組として、今後に期待することは何か聞いたところ、「農林漁業の後継者の育成」を挙げた者の割合が53.6%、「特産物のブランド化」を挙げた者の割合が52.7%、「観光地としての活用」を挙げた者の割合が48.4%と高く、以下、「棚田など景観の維持」(39.7%)、「神楽などの伝統芸能やお祭りなどの伝統文化の継承」(37.2%)、「地域に生息している動植物の保護」(36.8%)などの順となっている。(複数回答、上位6項目)

都市規模別に見ると、「観光地としての活用」、「神楽などの伝統芸能やお祭りなどの伝統文化の継承」を挙げた者の割合は大都市で、「棚田など景観の維持」を挙げた者の割合は中都市で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「農林漁業の後継者の育成」を挙げた者の割合は60歳代、70歳以上で、「特産物のブランド化」、「神楽などの伝統芸能やお祭りなどの伝統文化の継承」を挙げた者の割合は30歳代で、「観光地としての活用」を挙げた者の割合は18～29歳から40歳代で、それぞれ高くなっている。(図7、表7)

図7 農業遺産地域の取組として今後期待すること

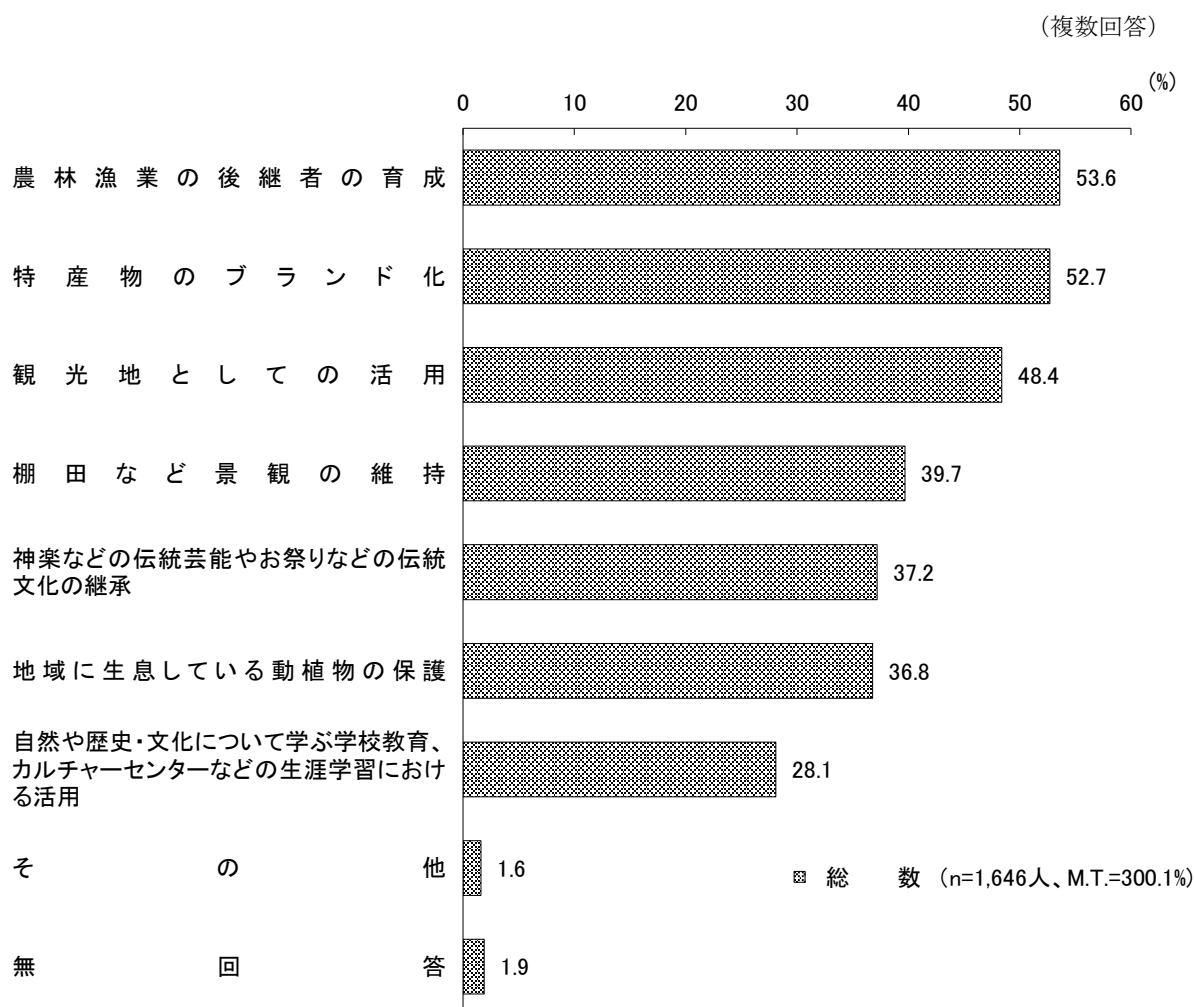


表7 農業遺産地域の取組として今後期待すること

(複数回答)

	該 当 者 数	農 林 漁 業 の 後 継 者 の 育 成	特 産 物 の ブ ラ ン ド 化	観 光 地 と し て の 活 用	棚 田 な ど 景 観 の 維 持	伝 神 樂 な ど の 伝 統 芸 能 や お 祭 り な ど の 継 承	地 域 に 生 息 し て い る 動 植 物 の 保 護	涯 教 育 、 自 然 や 歴 史 ・ 文 化 に つ い て 学 ぶ 学 校 の 活 用	そ の 他	無 回 答	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,646	53.6	52.7	48.4	39.7	37.2	36.8	28.1	1.6	1.9	300.1
大 都 市	467	54.8	51.8	52.7	40.0	41.5	39.8	27.2	1.7	1.7	311.3
東 京 都 区	106	51.9	52.8	53.8	46.2	42.5	42.5	30.2	2.8	3.8	326.4
政 令 指 定 都 市	361	55.7	51.5	52.4	38.2	41.3	39.1	26.3	1.4	1.1	306.9
中 都 市	655	54.8	53.3	48.1	42.9	36.6	37.1	29.9	1.5	1.5	305.8
小 都 市	377	50.7	52.8	44.6	35.0	33.2	34.0	26.0	1.3	2.9	280.4
町 〔 性 〕	147	51.7	53.1	46.3	36.7	36.1	33.3	27.9	2.0	2.0	289.1
男 性	785	53.4	52.4	48.7	38.9	37.3	36.4	24.1	2.3	2.0	295.4
女 性	861	53.8	53.1	48.2	40.5	37.0	37.2	31.7	0.9	1.9	304.3
〔 年 齢 〕											
18 ～ 29 歳	155	40.0	60.0	59.4	35.5	41.9	31.6	30.3	1.9	-	300.6
30 ～ 39 歳	199	43.7	62.3	63.8	41.2	45.7	37.2	31.2	1.5	0.5	327.1
40 ～ 49 歳	261	49.8	57.5	54.0	39.5	39.8	41.0	29.1	2.3	0.4	313.4
50 ～ 59 歳	265	51.3	57.0	52.5	44.9	37.4	38.9	25.3	1.9	1.9	310.9
60 ～ 69 歳	326	61.3	49.7	42.3	39.6	34.4	39.6	29.1	0.9	1.2	298.2
70 歳 以 上	440	60.7	42.7	36.4	37.7	32.0	32.7	26.1	1.4	4.8	274.5

農業遺産に関する世論調査

令和3年7月

(n=1,646 (郵送：n=1,215、インターネット：n=431))

ここからは、農業遺産についておうかがいします

問1. 「農業遺産」とは、我が国又は諸外国において、重要で伝統的な農林水産業を営んでいるものとして認定された地域です。「農業遺産」に認定された地域には、昔ながらの方法で作られた特産物や長い間の営みによって培われた農村景観などがあります。あなたは、「農業遺産」について知っていましたか。(〇は1つ)

- (11.7) 1. 知っていた
- (25.4) 2. 言葉だけは知っていた
- (62.6) 3. 知らなかった
- (0.4) 無回答

問2. あなたは、国内にある「農業遺産」に認定された地域の特産物を買いたいと思いますか。(〇は1つ)

- (9.9) 1. ぜひ買いたいと思う
- (67.6) 2. 機会があれば買いたいと思う
- (16.2) 3. どのようなものかわからないので買いたいと思わない
- (6.0) 4. 興味がないので買いたいと思わない
- (0.2) 無回答

問3. あなたは、国内にある「農業遺産」に認定された地域に行ってみたいと思いますか。(〇は1つ)

- (9.0) 1. ぜひ行ってみたいと思う
- (66.1) 2. 機会があれば行ってみたいと思う
- (16.6) 3. どのような地域かわからないので行ってみたいと思わない
- (8.1) 4. 興味がないので行ってみたいと思わない
- (0.1) 無回答

問4. あなたは、国内にある「農業遺産」に認定された地域が行う取組として、どのようなものに参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- (57.5) 1. 地域の特産物の物産展などでの販売
- (46.5) 2. 地域の特産物を活かした料理のレストランでの提供
- (19.3) 3. 農業遺産の解説付きツアーなどのガイドツアー
- (22.2) 4. 収穫などの農作業体験
- (24.4) 5. 工芸品などの物作り体験
- (0.9) 6. その他 (具体的に→) _____
- (15.1) 7. 参加してみたいと思わない
- (0.7) 無回答 (M. T. =186.5)

問5. 政府や「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などは、ホームページやイベントなどを通じて、国内にある「農業遺産」について広報を行っています。あなたは、国内にある「農業遺産」の広報が十分だと思いますか。(〇は1つ)

- (3.5) 1. 十分だと思う
- (12.7) 2. どちらかといえば十分だと思う
- (42.3) 3. どちらかといえば十分だと思わない
- (38.9) 4. 十分だと思わない
- (2.6) 無回答

次のページの問6に進んでください

問6. あなたは、国内にある「農業遺産」について、より多くの人に知ってもらうためには、どのような取組が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

- (74.5) 1. テレビ、ラジオによる広報
- (47.8) 2. 新聞、雑誌による広報
- (29.9) 3. ポスター、チラシ、パンフレットなど
- (19.1) 4. 農林水産省のホームページ、SNS
ツイッター フェイスブック
(Twitter、Facebookなど)での広報
- (28.1) 5. 「農業遺産」に認定された地域の地方自治体などのホームページ、SNS (ツイッター Twitter、フェイスブック Facebookなど)での広報
- (11.1) 6. 講演会やイベントによる広報
- (40.0) 7. 学校などでの教育
- (2.7) 8. その他 (具体的に→) _____
- (1.0) 無回答 (M. T. =254.2)

問7. 国内にある「農業遺産」に認定された地域が行う取組として、あなたが今後に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)

- (48.4) 1. 観光地としての活用
- (52.7) 2. 特産物のブランド化
- (39.7) 3. 棚田など景観の維持
- (37.2) 4. 神楽などの伝統芸能やお祭りなどの
伝統文化の継承
- (53.6) 5. 農林漁業の後継者の育成
- (28.1) 6. 自然や歴史・文化について学ぶ学校教育、カルチャーセンターなどの生涯学習における活用
- (36.8) 7. 地域に生息している動植物の保護
- (1.6) 8. その他 (具体的に→) _____
- (1.9) 無回答 (M. T. =300.1)